

平成30年度事業計画（案）

社会福祉法人寿康会 基本理念

『私たちは、高齢者の自立した生活を目指す総合的な開かれた施設として、高齢者の尊厳と主体性を重んじ、人格を尊重し、一人ひとりの自己実現に向けた支援に努めます。』

経営方針

上記基本理念の遂行のため、ここに中・長期の基本計画を立て、且つ単年度の事業計画をたてて、安定的な経営を目指すものとします。

法人全体の基本方針（中・長期計画）

- 平成30年度
- ・従来事業の安定運営（保育所増床分、徳風園の交通アクセスの変更対応含む）
 - ・職員の資質向上、教育・育成
 - ・サービスの質の向上（感染予防・事故防止・行事の充実・日々の余暇・リハビリの充実など）
 - ・その他必要な施設整備、徳風園に避難橋を設置
 - ・新施設（仮称第2みらい保育園）建設に向けた計画作成
 - ・ライラック立て替えに向けた準備、計画作成

- 平成31年度
- ・従来事業の安定運営
 - ・職員の資質向上、教育・育成
 - ・サービスの質の向上（感染予防・事故防止・行事の充実・日々の余暇・リハビリの充実など）
 - ・その他必要な施設整備
 - ・ライラック・新施設建設計画に沿った準備

- 平成32年度
- ・従来事業の安定運営
 - ・職員の資質向上、教育・育成
 - ・サービスの質の向上（感染予防・事故防止・行事の充実・日々の余暇・リハビリの充実など）
 - ・その他必要な施設整備

- ・新施設（児童、障害、老人の共用施設）とライラックの建設
- 10年後 徳風園の移転計画
- ・建設方法、資金調達、職員確保等、30年度から研究していく。

1 法人 30年度事業計画

法人設立37年目を迎えます。その間、高齢者だけで無く障がい者にも児童にも事業を広げてきました。事業所は4拠点となり、職員数も200名にならんとしています。また、望星第一グループの一員として医療との関係もできています。今回の医療保険・介護保険の同時改定はさらなる医療・介護連携を求めており、利用者の包括的なケアを推進しています。それが出来ない施設や事業所は「置いてきぼりを食う」改正となっており、幸いグループの一員である当法人には、最大限その立ち位置を活かすべく研究し、增收を図っていくチャンスであると考えています。

新東名の開通を含む周囲の開発は、アクセスの利便性が増し、人や物の交流が増え、法人や徳風園が変わっていく千載一遇のチャンスでもあると取れます。このチャンスを逃すこと無く、経営に活かして行くべく、まずは研究、小さなことから実行していくのがこの30年度であると考えます。

小山町から、徳風園の位置する工業団地の入り口に養護施設を立てる事業者の募集も始まりました。遅れること無く研究していきたいと思います。

社会福祉法改正で義務付けられた地域貢献事業のとして、平成27年度より学習支援サポートの事業を、平成29年度よりは町社協とコラボして始めた「おまち堂弁当」の宅配サービスを始めています。今年度も続けていきます。

2 特別養護老人ホーム 徳風園（介護老人福祉施設）

1) 事業の内容・経過・事業計画

小山町の内陸フロンティア開発計画に合わせた徳風園の移転計画は無くなつたが、36年経過した施設はいずれ建て替えなければならない。

ただ、建設設備のための積立金も今の経理状況からすると容易に確保できる見込みは無い。第2東名の開通で首都圏から1時間以内という利便性を根拠にした首都圏の区からの建設補助金の確保を元に増床建築し、增收を図る以外、立て替えの方法は無いと考える。研究していきたい。

また、30年度は、徳風園へのアクセス道が工業団地の南北幹線道路として工事が始まる予定である。迂回路は設置されるものの事業に支障の無いよう調整していきたい。

さらに、人事交流として平成の杜との職員交換異動や外国人雇用にも、

手がけていきたいと考えている。

1、入所者の処遇目標

- ① 3名の施設ケアマネージャーが分担して施設サービス計画を立案し、ケースカンファレンスを充実させ、一人ひとりの生活の援助の見直しを強化していく。その人に合った生活の支援になっているかなど再考察していく。会議内容は介護職員全体に周知させていく。
- ② 生活リハビリの考え方は継続し、当施設の特徴でもある訓練室における専門的リハビリと生活面における生活リハビリをマッチさせ、活気ある日常生活の中で、可能な限り身辺自立を体得するよう、生活意欲の向上に努めていく。
- ③ 余暇の専門に職員を配置して、余暇やレクレーションの充実に努める。
- ④ 30年度も引き続き、グループケアの充実をはかり、さらに個々の利用者の希望に添ったサービス提供ができるよう努めていく。
- ⑤ さらに外出の機会を増やし、潤いある生活を提供していく。
- ⑥ 30年度は特に居室担当がご利用者との信頼関係作りに力を注ぎ、必要なサービスの提供が行われているか、困っていることがないか、身だしなみや居室の整理整頓等にきめ細かく気を配る。

2、マンパワーの養成と施設の地域開放

- ① ホームヘルパー介護実習施設、企業研修福祉体験施設、サマーショートボランティア受け入れ施設に加えて、教員を目指す大学生の体験実習も受け入れるに至った。山梨の昭和大学と提携し、医学部・薬学部・看護学部の学生を集中的に受け入れることも定着してきたので続けたい。将来の福祉人材確保のためには、施設機能の全面的な地域開放は不可欠であり、これからも地域の学生・生徒が福祉学習の一環として施設体験をする機会を確保できるよう協力して行きたい。
- ② 介護保険事業の他に、当施設は施設入浴サービスやリフト車の無料貸出し事業、福祉機器の無料貸出し等、独自のサービスも展開しているので継続していく。
- ③ 広報「とくふうえんだより」が安定して発行できている。回を重ねるごとに内容も良くなっている。徳風園での元気な生活が地域にアピールできるように、町内全戸に回覧するようにした。そうすることで、ご自分の短歌や作品、楽しい写真等が記事になるために、よりいっそう皆さんの励みとなっている。
- ④ ホームページがリニューアルし、デザインも内容も素敵に充実したので、あとは、各事業所で内容を更新できるようにした、ブログなども始まって

いる。

2) 職員

- 1、人事考課制度が定着し、年2回の自己評価、管理者評価・面接が定期的に行われている。
- 2、職員の健康管理、福利厚生の充実を図り、継続していく。職員互助会も充実させ、徳風園の職員と平成の杜の職員、みらい保育園職員との交流を図り、切磋琢磨できる環境を作っていく。
- 3、グループ担当・係・委員会の活動を充実していく。
- 4、平成の杜との交換異動も必要に応じて行っていく。

3) 防災対策

- 1、防災計画に基づき組織の充実を図り、消火・避難訓練等を反復実施することにより、応急に備える。(毎月1回必ず訓練実施)
- 2、繰り返し火災受信機・操作盤・火災通報等の講習や練習を行っていく。人数の少ない夜間は、夜勤者2名と宿直者の連携が重要である。
- 3、地震の訓練は年数回行う。地震が起きた時のとっさの身の安全の確保、その後のすべきこと、人数確認、ライフラインの復旧の方法など、学んだことをしっかりと訓練して備えていきたい。厨房関係職員だけでなく、どの職員も、水や非常食等の備蓄品の場所や、簡単な調理方法を学んで、いざというときに自炊できることを目指していきたい。また、仮厨房の設置といった訓練もできているので、実践していきたい。
- 4、小さな災害から南海トラフ大地震や富士山の噴火などの大きな災害があつた場合までを含めて想定したB.C.P対策の規則の作成も具体的にていきたい。災害時、非常時の職員への連絡は一斉メールで行えるように整備したので合わせて活用していく。普段は、慶弔メールや内部研修案内で利用している。
- 5、災害で電気の供給が止まってしまった場合でもトイレが使用できるように、浄化槽を動かすための非常用発電機、流すための用水確保に防火用水から汲みあげるバケツ等を用意したので、災害時のトイレの心配はなくなった。飲料水も直接貯水槽から取れる設備を設置し、水には困らなくなった。今後は、屋内設備への引き込み用の非常用発電機を考えていきたい。
- 6、防災委員会委員を中心に関年間計画を立て、ディまで含めた全体の防災訓練を年2回計画して実行していく。反省を含めた防災委員会は毎月行う。
- 7、避難地（駐車場）の位置が変わったことから、避難地まで避難するのに消防ホースを何回もまたがないことになり、車いすでは避難に支障を来すことから、交流ホーム角から駐車場に直接避難できる「避難橋」

を今年は設置したい。また、反対側は避難歩道を整備したい。

8、土石流対策として入所者全員が2階で生活できる体制も確保したので、廊下にベッドを置かなければならない人用の保温・プライバシー対策を考えたい。

4) 施設整備

- ・避難橋の設置
- ・介護リフトの導入（固定型をデモしているので、良ければ採用する。）
- ・ナースコール設備の更新
- ・音声入力ソフトやケアパレットソフトの導入研究（業務省力化）

3 特別養護老人ホーム平成の杜（サテライト）

29年度も内部研修を2か月に1度のペースで行ってきたが、30年度も2か月に1度のペースで研修を行って介護の質の向上に努めたい。平成の杜はまだまだ徳風園のように行事が多くないので、徳風園からの異動職員の知恵を借りて、日々の過ごし方や、各季節の行事をさらに充実していきたい。

それから、30年度から調理が委託から直営となる。まず4月からの食事を毎日3食、安全に提供できるようにし、慣れてきたら行事食も充実して行きたい。

また、7年目になり物も増えて來たので外の倉庫を増やしたい。

施設整備

- ・外倉庫の設置

4 徳風園デイサービスセンター（通所介護事業所）

ニーズの反映か、短時間利用の利用者の数が増えているので、利用延べ人数では増えているが、客単価が低いために思うように売上げが伸びない。30年法改正では、短時間利用にメスが入り、さらに利用者単価が下がった。管理者自ら短時間利用の送迎を手がけ、忙しすぎてケアマネから利用相談にも乗ってもらえない等の苦情も来ている。送迎の扱い手の確保を図りたい。また、要支援の利用者が一定数いて、管理栄養士の確保もできそうなので、事業所評価加算の取得に向けて適時申請をしていきたい。さらに、30年法改正は、頑張ってきたリハビリにインセンティブが付く加算があるので、それらの取得を模索し、基本報酬の減額をカバーしていきたい。

元気塾は、町との交渉の結果、総合事業とは別の予算で続けられることになった。利用者からは好評で登録者数も増え続けている。

さらに、元気塾の中で、総合事業のミニデイAと一緒に実施しているので、

元気塾は通年で毎週火曜日に一色防災会館で実施することとなった。手伝いのスタッフも無理のないようローテーションを組んで行きたい。

施設整備

- ・車輌の計画的入替え（30年度は、ハイエース1台、軽自動車1台）

5 徳風園ヘルパーステーション

正規ヘルパー5名、登録ヘルパー6名の体制で、うちサービス提供責任者が2名、特定事業所加算が取れている事業所である。介護保険の訪問介護と障がい者の総合支援法の居宅介護を合わせて実施し、介護タクシーや御殿場市との単独契約で移動支援なども手がけている。29年度からは総合事業の対象者にも包括のプランに沿って支援に出かけている。

法律の狭間で困っている利用者が出ていないよう多種のサービスメニューを用意し、また、困難ケースにも積極的に対応しながら福祉ニーズに応えていく。緊急呼び出しへの対応等、居宅介護支援事業所との連携も良く、また、職員同士のチームワークも良いので、このまま頼られる事業所となっていきたいと思っている。

施設整備

- ・車輌の入替え（1台予定）

6 徳風園居宅介護支援事業所

主任ケアマネを中心に専任ケアマネ3名と4名の体制で、こちらも特定事業所加算が取れている事業所である。ケアマネの人数が増えているのと相まって売上げも上がってきていている。施設長が管理者であったが、30年度より主任ケアマネが管理者となって再出発してもらう。ケアマネがショートステイの部屋数の管理をしているので、その辺でも在宅利用者の悩みに施設のバックアップを利用して、住民より頼られる事業所となってきている。在宅3本柱（デイ・ヘルパー・ショート）をバックに、徳風園の顔として在宅に出て行ってもらいたい。包括よりの処遇困難者の紹介も積極的に受け、支援しているので包括との関係も良い。医療連携の要となる部署だけに情報の交換が加算の增收につながるようになって欲しい。万年赤字だった経常収支も改善できているので、このまま行けば来年度には歴年の累積赤字も解消する見込みである。もう1名主任ケアマネの資格を取得して欲しいと願っている。

施設整備

- ・特に無し

7 ライラックの園生活介護事業所

変わらず、胃瘻や鼻腔栄養、気管切開の対応などの医療行為を必要とする園生が多いが、非常勤看護職員の定着が難しく、現在、看護師 1 名である。何とか看護職員を補充することが課題である。先を考えると正規看護職員も補充が必要なので、合わせて募集して行く。生活支援員は定着し、若い職員が落ち着いて勤務できているので運営はとても安定している。

建物が古い事だけが問題である。小さな修理や備品の入れ替えなど、必要最低限の施設整備を行いながら、新しい施設のことを考えていきたい。

8 グループホーム高松

29年度は永く勤務していた職員が定年退職したり、前ホーム長が病欠していたりとなかなか職員が落ち着かなかったが、2月より新しいホーム長になり、新しい職員も2名雇用できたので、30年度は新ホーム長の元、皆でまとまりある仕事ができればと思う。まだ、もう一人職員も補充したいが、同時に現職員には研修にも多く参加させてていきたい。

9 デイサービスセンター平成の杜

29年度は利用者さんが増え、安定して来たか、と思ったところで突然相談員が1月に退職してしまい、残された職員は本部に助けてもらいながら、何とか相談員業務をこなしている。相談員が介護職と兼務だったことから負担が多すぎたのかもしれない。30年度4月からは、新卒の正規職員採用、看護職員の異動、非常勤介護職員の育児休暇後の復帰などが予定している為、介護、看護の職員は厚くなる。その分、相談員には相談員業務に専念してもらえるように、相談員の負担を皆で考えて行きたい。介護の質やデイサービスの内容の質を落とさないよう、30年度は職員会議の時間を大事にし、外部研修に参加したり、内部研修も行っていきたい。

施設整備

- ・床の修繕とワックス掛け

10 小山町地域包括支援センター平成の杜

小山町からの委託を受けて6年になる。29年度以降の小山町総合事業の中でどのように地域包括支援センターが機能していくのか、28年度は小山町や小山町社会福祉協議会と連携を取り協議しながら、29年度は、これまでの業務にプラスして総合事業の業務を行ってきた。その請け負う責任と仕事量がとても多く、毎日、職員が遅くまで残業している。その現状を町も理解してくれて、30年度は1名増員の予算としてくれた。また、

4月から「認知症初期集中支援チーム」がスタートし、保健師または看護師の活躍が増々求められる。保健師、看護師がなかなか見つからず困っているが早急に補充したい。また、人数も増え、書類も増えることから隣りの部屋との壁を抜いて事務所を広くしたい。

町内のお年寄りの移動手段の問題、介護保険利用者以外の方の一時的なショートステイの利用の問題、など課題は多いが、養護、特養、デイ、総合事業を運営している法人の中の包括である良さを活かしていきたい。

1.1 みらい保育園

当保育園は開園して5年目を迎え順調に運営しております。

平成29年度では御殿場市の次世代支援計画に基づき、みらい保育園西側に別棟で0歳児保育室を建設しました。

施設は乳児専用保育室で21人を保育します。これにより本年は定員を90人から110人に変更します。なお、4月からは定員の15%増126人の入園が内定しております。

また、保育園に入園していない児童を預かる一時預かり保育事業は、昨年の実績では延べ1000人余に達しており、今年度も同様と見込まれます。

さらに、特別保育事業の病児保育や休日保育・延長保育に力を入れ、社会や利用者の要望に応えてまいります。このため保育士の確保を図り、効率的な職員配置とクラス編成に努めてまいります。

昨年から副主任や専門リーダー制を取り入れ国の求めている処遇改善制度を実施しています。今後はさらに職員を積極的に研修等に派遣するとともに、職場研修を実施し、自己研鑽を促して、質の高い職員の育成に努めてまいります。

乳幼児が長時間生活する保育園では、災害の他にも事故、不審者の侵入、感染症の拡大等さまざまな場面での安全管理が重要です。今年度も関係機関と連携し、職員、保護者、地域を含めた危機管理対策の一層の強化と、その徹底に努めてまいります。

そして地域子育て支援センターみらいランドの充実を図ります

また、町では上野地区新産業集積エリア内に認定こども園整備事業を計画しております。先般この事業の説明会へ参加の呼びかけがあり、本日、企画提案募集要項等の説明会が役場で開かれており、担当者が参加しております。

今後、提案書の提出、審査等が行われ、4月中に事業予定者が決定されます。平成30年度実施設計審査、平成31年5月工事着手、平成32年2月園舎完成、平成32年4月開園のスケジュールとなっております。

提示されたこども園の候補地は県道山中湖小山線に面し当法人の侵入道路

に挟まれた 3859 m²であります。

周辺の開発エリアにどのような種類の企業が立地し、雇用がどうなるのか等不明な点は多々ありますが、予定候補地が法人本部の近隣であることから、みらい保育園での経験と実績を踏まえてこの事業に参加し、新たに子ども園を運営してまいりたいと考えております。

社会福祉法人として、乳児からお年寄りまで一貫した社会福祉に貢献してまいります。

年間活動計画・月間行事予定表を別紙で添付します。

1.2 養護老人ホーム平成の杜

平成 29 年度は、さらに入所者が減ってしまい、現在 50 名定員のところ 33 名の入所である。新たな入所も 3 名あったが、減ってしまうスピードに追いつかない。これ以上の入所減が心配される。33 名の方のうち 20 名弱の方が介護認定を受けているので、外部の介護サービスを積極的に利用している。29 年度は、職員の急な病気の休職や退職が続き、半年間日々を回すだけで精一杯だった。その状況の中で、外部の介護サービス利用はとても助かり職員の補充まで何とかしのぐことができた。年度の後半で異動や採用で職員が充足したが、こんなにも入所者が減ってしまうと、職員も減らしていくかなければならない。特養に 1.5 人、デイに 0.5 人 4 月から異動の予定である。入所者数と職員数のバランスを見ながら、30 年度は、なるべく早い段階で空部屋の有効利用について、どうしていくか検討したい。

平成30年度 年間事業計画表(案)

(行事予定表)

(行事でリフト車使用 4月は水曜日を予定 5月からはディと調整する)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
法人			決算監査 決算理事会 評議員会			理事会(中間報告)			内部監査 理事会(補正予算)			予算理事会		
庶務一般	職員保菌検査 (直接介護職員) 機械室保守点検 (業者による点検)	本館屋上掃除 防災訓練 夜勤職員健康診断 月 日PM 全館一斉床大掃除 (業者)	防災訓練	防災訓練 優先入所 検討委員会	夏季厚生休暇 夜間総合防災訓練 8/15(水)	総合防災訓練	職員保菌検査 (直接介護職員) 本館屋上掃除 交流ホーム掃除 デイサービス掃除 (業者)	機械室保守点検 (自主点検掃除) 生活習慣病健診・ 一般検診 ストレスチェック 11/ (徳風園)11/ (平成の杜)	防災訓練	防災訓練 優先入所 検討委員会	防災訓練	防災訓練	防災訓練	
福利厚生	新入職員研修 水質検査 防災訓練 互助会総会 カーテンクリーニング 広報誌発行 (施設見学・入所申し込みについて記載)	内部研修 (感染症対策)	内部研修 (事故防止)	内部研修 (防災)	互助会暑気払い会	内部研修 (防災)	防災訓練 内部研修 (感染症対策) 防虫の薬剤散布	職員腰痛検診 全館一斉床大掃除 (業者) 入所福祉施設 防災訓練	内部研修 (身体拘束廃止)	内部研修 (事故防止)	内部研修 (身体拘束廃止)	内部研修 (身体拘束廃止)	※互助会旅行の 時期は話しあい 決定する	
生活 生活娯楽	桃の節句 観桜会4/4(水) 花を植える会	端午の節句 衣料品販売会(業者)	七夕祭り 新盆の 報恩感謝の会 (お墓参り)7/11(水)	夏祭り 8/1(水)	敬老会 9/16(日) ふれあい広場 9/30(日)	運動会 10/10(水)	ニューウェル サンピア カラオケ外出	クリスマス会 餅つき 保育園児慰問 不二聖心慰問 インマヌエル キャロリング慰問	初笑い会 (鼓太郎慰問) ※三が日明けの土曜日で調整	節分祭	のど自慢大会			
直接処遇	←春の遠足 各委員交代 居室担当交代 行事への参加の 通知(随時) 五月人形準備 (端午の節句)	→衣替え 衣類整理 (衣類の再チェック)	ニューウェルサンピア カラオケ外出	サマーショート ボラ受入れ	昭和大体験実習	衣料品販売会(業者) 衣替え 衣類整理 (衣類の再チェック)	クリスマス 飾り付け	小山町福祉大会 12/8(土)	書き初め さいと焼き	小山町生涯学習 フェスティバル	イルミネーション 見学外出	ひな飾り準備 (桃の節句)		
機能回復 訓練等	週間予定・個別 訓練計画に基づく 訓練 機能訓練評価・ 分析・検討・計画立案						機能訓練評価・ 分析・検討・計画立案			機能訓練評価・ 分析・検討・計画立案			火曜日… リハミーティング	
給食	節句献立 花見献立 嗜好調査 保菌検査 ネズミ・ゴキブリ防除業務	節句献立 給食会議	七夕献立 土用の丑献立 給食会議 ネズミ・ゴキブリ防除業務	彼岸献立 敬老の日 寿司会食	十五夜献立 保菌検査 給食会議 ネズミ・ゴキブリ防除業務	クリスマス献立 餅つき 年越し献立 冬至献立	正月献立 七草献立 鏡開き献立 ネズミ・ゴキブリ防除業務	節分献立 バレンタインデー 献立	彼岸献立					
医療看護 保健衛生	内科検診(週1回)皮膚科検診(1ヶ月に1回) その他通院(必要に応じて) 歯科医師歯科衛生士による口腔ケア指導(1回/月) 検温(毎日) 血圧測定(2回/週・入浴前) 体重測定(3ヶ月に1回) 入所者健康診断(4月から開始) 糖尿病チェック(3か月に1回)	居室のカビ取り				インフルエンザ 予防接種		ウィルス防止期間						
定例行事	クラブ活動 レクリエーション(毎月曜日) 書道クラブ(毎木曜日)…退女教ボラによる指導(第1・3週) 歌うたいの会(第1・3・5金曜日) 木曜日クラブ(第2・4金曜日) 学びのつどい 健康体操の会 読み書きの会 塗り絵の会 手作りの会 俳句の会 脳トレプリント 筆ペン俱楽部 カラオケの会 映画会 他週間予定に基づく余暇活動を実施				家族との交流推進事業 観桜会 新盆の報恩感謝の会 敬老祝 運動会 夏祭り 遠足 小山町ふれあい広場 施設整美の日 面会時の給食サービス 帰省時の送迎 広報誌発行・HPでの施設内紹介	ご家族との会食と 意見交換会実施	地域交流ホーム事業 ホールの開放 リハビリ器具・設備の開放・訓練指導	短期入所生活介護事業・ 介護予防短期入所生活介護事業 2床程度(入所者の空きベット利用) 年間約400名予定	短期入所受入の中心は平成の杜で					
その他	慰問・ボランティア受入れ 民踊愛好会(1回/2ヶ月) 大正琴愛好会(月1回) アールグレイ(不定期) 詩吟の会(毎月1水曜日) 竹友会(2ヶ月に1回:偶数月) 大正琴すぎのこ会(不定期) 若葉会(不定期) 車椅子ダンス慰問(年5回位 第3木曜日) フラダンス慰問(不定期) ふじかわ健様グループ慰問(2回/年) 日赤奉仕団(3ヶ月に1回) 生け花ボラ(不定期) ワイズメンズ布切りボラ(1回/月 第3水) 渡辺さんぐるープ布切りボラ(1回/日) おやつ作りの会(月1回) 居酒屋(月1回) 茶話会(月1回) シルバー喫茶(月1回) 理容出張(月1回) のはら理容奇数月第4木・クランチケア偶数月第4月 希望者:有料 職員対応散髪(随時) 買物日(きくやへ依頼、毎火曜日) 誕生日の会(月1回 最終木) 施設整美の日(月1回) 職員会議(月1回) ケースカンファレンス(月1回) 転倒・事故防止対策委員会(月1回) 身体拘束廃止委員会(月1回) 防災委員会(月1回) 感染症対策・安全衛生委員会(月1回) 広報委員会(広報誌発行時期) リーダー会議(月1回) 各事業所責任者会議(4か月に1回)			地域との交流推進事業 入浴サービス 夏祭り 小山町敬老会 小山町ふれあい広場 小山町生涯学習フェスティバル 小山町福祉大会 その他小山町の行事に参加 ボランティア・慰問受入れ 施設見学随時受入れ 老人福祉相談事業 広報誌・HPでの施設内紹介 家族通院支援の為の福祉車両貸出し・ その他の福祉機器貸出し	地域包括支援センター受託により 在宅介護支援センター廃止	短期入所生活介護事業・ 介護予防短期入所生活介護事業 2床程度(入所者の空きベット利用) 年間約400名予定	通所介護事業・介護予防通所介護事業 月～金:40名/日 土:25名/日 祭日実施する 日曜日・1月1日休み							
	カーテン洗濯(年1回…業者) トイレカーテン洗濯(2ヶ月に1回…業者) 体験学習・ボランティア受入れ 内部研修(介護福祉士・介護支援専門員各々の受験対策講座の開催)			長寿祝計画…入所者個々の希望を基に企画 御家族に協力依頼(費用は御家族または本人負担) 送迎・介護協力は施設で実施	小山町より介護予防事業受諾・実施 寿康会元気塾 通年で週1回開催	小山町より介護予防事業受諾・実施 寿康会元気塾 通年で週1回開催	介護保険事業(居宅部門) 居宅介護支援事業 介護支援専門員4名 介護サービス計画の受託(140名まで)	訪問介護事業・介護予防訪問介護事業 居宅介護事業(支援費ヘルパー) ヘルパー12名(常勤5名・登6名) 介護タクシ事業						
				施設整備・福利厚生 ・居室壁のカビ取り ・車輪の計画的入替 ・介護・看護記録 ICT化・工夫 ・ナースコール更新 ・腰痛バンドの支給(新規採用介護職員) ・介護ロボットの研究 ・介護・看護記録 ICT化・工夫 ・避難橋	総合事業の実施 介護保険に移行する前の高齢者に対して予防サービスを提供 元気塾の中でミニデイ・生活支援ヘルパーの派遣									

特別養護老人ホーム 平成の杜 平成30年度 年間事業計画表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
庶務一般	運営推進会議			運営推進会議	人事考課制度面接	運営推進会議	夜勤職員 健康診断	運営推進会議	生活習慣病健診・一般健診	運営推進会議	人事考課制度面接	優先入所検討委員会(随時)	
福利厚生	防災訓練 全館一斉床大掃除 (居室等部屋部分)	防災訓練 電気設備点検 (停電を伴う)	防災訓練	防災訓練	夜間総合防災訓練	夏季厚生休暇 互助会暑気払い会	防災訓練 全館一斉床大掃除 (廊下・食堂等共用部)	防災訓練	社会福祉施設防災の日 防災訓練	防災訓練 小山地区防災訓練	防災訓練	防災訓練 全館一斉床大掃除 (廊下・食堂等共用部)	職員腰椎検診 カーテンクリーニング(1年半に一度) ※互助会旅行はグループごと随時
生活 生活娯楽 直接処遇	桃の節句 観桜会 介護サービス計画の策定※認定更新時	端午の節句		七夕 平成の杜夏祭り スイカ割り	流しそうめん サマーショート ボラ受入れ	敬老会9/15 小山町ふれあい広場 9/30	運動会 秋の遠足	芋煮会	クリスマス会 餅つき 不二聖心慰問 インマヌエル キャロリング慰問	新年会 どんどん焼き	節分祭 平成の杜文化祭	仮装カラオケ大会 小山町生涯学習フェスティバル(展示)	希望聴取に基づく企画の実施 (外出・外食・趣味活動の実現等)
	←春の遠足→ 各委員交代 居室担当交代 行事への参加の通知(随時) 小山町針・灸・マッサージ治療費助成券を利用した訪問マッサージ…さとうメディカル佐藤様担当 (4月に助成券申請し年間計画作成)	衣料品販売会(業者)	個別・グループ別の外出企画 衣替え・衣類整理 (衣類の再チェック)				衣料品販売会(業者) 衣替え・衣類整理 (衣類の再チェック)				ひな飾り準備 (桃の節句)		
リハビリ 作業訓練 等	週間予定・個別訓練計画に基づくPT訓練 (毎月のリハビリ委員会にて分析・検討・計画立案)												
給食	節句献立 嗜好調査 保菌検査 給食会議 ネズミ・ゴキブリ防除作業	節句献立 土用の丑献立 給食会議	七夕献立 土用の丑献立	終戦記念日献立 給食会議	彼岸献立 敬老の日会食	保菌検査 給食会議		クリスマス献立 年越し献立 冬至献立 給食会議	正月献立 七草献立 鏡開き献立 給食会議	節分献立 給食会議	彼岸献立 ネズミ・ゴキブリ防除作業	誕生会献立(毎月) ネズミ・ゴキブリ防除作業	
医務看護 保健衛生	内科検診(週1回) その他通院(必要に応じて) 検温(毎日) 血圧測定(1ヶ月に1回) 体重測定(3ヶ月に1回)				←入所者健診→		インフルエンザ 予防接種 職員健康診断				感染症防止期間		
時間 定期行事 その他	[慰問活動] 認知症サポートによるオレンジカフェなごみ(毎月一回、感染症時期除く) 竹友会慰問(2か月に1回) 大正琴慰問(2か月に1回) くろゆり会慰問(3か月に1回) 千の風慰問(年2回ほど) アールグレイ慰問(年3回ほど) ふじかわ健様慰問(年2回ほど) 翠月学園慰問(年1回) スイートピー慰問(年1回) 一色文化連盟慰問(年一回) インマヌエルキャロリング(年1回) 不二聖心女子学院慰問(年1回) みらい保育園慰問(年1回) 駿河小山幼稚園慰問(年1回) クラップ(マンドリンクラブ)慰問(年1回) その他の慰問随時受入れ	[定例行事] 週間予定に基づく余暇活動実施(週5日) 書道クラブ(毎月第一火曜日) カラオケの会(不定期) おやつ作りの会(月1回) 誕生会(月1回) 菜園・花壇作業(不定期) 理容出張…奇数月:のはら理容 偶数月:福祉理美容協会(希望者:有料) 寮母散髪(随時:無料) 共同菓子の購入(きくやへ依頼、毎月曜日) 入所者預金引き出し日(月2回)	[会議・委員会活動] 職員会議(月1回) ケースカンファレンス(月1回) 転倒・事故防止対策委員会(月1回) 身体拘束廃止委員会(月1回) 感染症対策・衛生委員会(月1回) 業務改善委員会(月1回) リハビリ委員会(月1回) 防災委員会(月1回) 広報委員会(広報誌発行時期) 合同行事委員会(随時)	[研修] 内部研修 (転倒・身体・感染症の各委員会主催で年間各2回ずつ、虐待についての研修を年2回) 介護福祉士・介護支援専門員各々の受験対策講座の開催									
家族との交流推進事業	地域との交流推進事業	実習受入れ事業	短期入所生活介護事業・ 介護予防短期入所生活介護事業 5床程度 年間約1,800名予定	通所介護事業・介護予防通所介護事業 登録 87名 週6日 月~金:40名/日 土:25名/日 送迎・入浴・食事サービス 機能訓練・アクティビティー 介護予防事業 時間延長サービス 8:30~デイ対応 15:30~ホーム対応									
平成の杜夏祭り 敬老祝賀会 小山町ふれあい広場 遠足 入所者帰省の呼び掛け 広報誌発行・HPでの施設内紹介	入浴サービス 町敬老会参加 小山町ふれあい広場 小山町生涯学習フェスティバル 体験学習・ボランティア・慰問受入れ 運営推進会議開催 夜間総合防災訓練へ区長様、自主防の皆様参加 地域への施設開放(学習支援教室・各種会合への開放、小山配布物仕分けボックス設置等) 施設見学随時受入れ 広報誌・HPでの施設紹介 家族通院支援の為の福祉車両貸出し その他の福祉機器貸出し	社会福祉士・介護福祉士養成校施設実習受入れ 介護職員初任者研修実習生受入れ 医療関係職を目指す大学生の体験実習受入れ 介護等体験事業受入れ 中学生職場体験学習 小・中学校福祉体験学習 サマーショートボランティア受入れ 保護司会ボランティア受入れ 労金ボランティア受入れ 特別支援学校実習受入れ											

平成30年度 年間活動計画

みらい保育園

月	園外保育	歌	飼育	クッキング	栽培・交流事業
4月	園周辺 よもぎ摘み	ちゅうりつぶ ちゅうちょ おつかいあいさん だんごむし	あり だんごむし	ホットケーキ よもぎだんご	じゃがいも植え 祖父母交流
5月	ゴリラ公園 春の遠足	あいさんのおはなし おべんとうのうた ぱんやさん ことりのうた	おたまじやくし あおむし いもり	えんどう豆の塩ゆで 温野菜(キャベツ)	キャベツ、えんどう豆の収穫 夏野菜の植え付け(きゅうり・ なす・ピーマン・かぼちゃ) さつまいもの苗さし あさがお ひまわりの種まき
6月	消防署 富士見公園	かえるのうた かたつむり あめふりくまのこ	かたつむり かに ざりがに	ベイクドポテト・玉葱	じゃがいも・玉葱の収穫 とうもろこしの種まき
7月	ぽっぽ広場 西保育園 新橋浅間神社	いちご きんぎよ プールのうた なつのうた	かぶとむし くわがたむし	いちごジャムつくり 夏野菜カレー	夏野菜の収穫
8月		かぶとむし トマト アイスクリームのうた	かぶとむし くわがたむし	ゆでとうもろこし	夏野菜・とうもろこしの収穫 にんじんの種まき
9月	だんご山	とんぼのめがね ぐだもの列車	かぶとむし くわがたむし	ポップコーン ご飯炊き・おにぎり作り	かぶの種まき キャベツの植え付け 祖父母交流
10月	デイサービス訪問 (徳風園・平成の杜) 中央公園 秋の遠足	どんぐりころころ やきいもグーチーパー	ぱった こうろぎ あおむし	やきいも かぼちゃのぎょうざ	いちごの苗お植え付け さつまいもの収穫 地域交流
11月	東山荘 どんぐりひろい	もみじ こぎつね まつぼっくり	かぶとむしの幼虫	お好み焼き クッキー作り	キャベツ・にんじんの収穫 えんどう豆の種まき 玉葱の苗の植え付け
12月	デイサービス訪問 (徳風園・平成の杜)	もちつき たきび		もちつき 豚汁	かぶの収穫 もちつき交流
1月	富士見公園 たこあげ	お正月 カレンダーマーチ ゆげの朝		だんご作り	
2月	雪あそび	豆まき ゆき		うどんづくり	
3月	お別れ遠足	うれしいひなまつり		レストランごっこ	地域交流
年間		童謡 季節の歌 行事の歌	グッピー 金魚	畑から収穫した度に 調理する	食育の日(毎月19日前後)

平成30年度

みらい保育園

日	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
		火	子どもの日の集い	金	日	水	木
1	日	水英語教室	木憲法記念日	火スイミング4	木	水英語教室	土
2	月	木	木みどりの日	火虫歯予防の集い	木	木	日
3	火	水	金	水英語教室	火	月スイミング5	月
4	水	木	土	木スイミング5	木	木	火スイミング5
5	木	水	火	木セタの集い(祖父母交流)	火	水英語教室	木
6	金	(小学校入学式)	日	水英語教室	木	木交通安全教室	木引渡し訓練
7	土	木	木	木保育の金研修リズム	火	木	金スイミング4
8	日	火	火スイミング5	木スイミング3	火	水英語教室	土
9	月	水	水英語教室	木保育の会研修絵本	木	木健康講座	日
10	火	木	木歯科検診予備日	木	火スイミング3	木	月スイミング3
11	水	金	木春の遠足	木	火英語教室身体測定	火	火スイミング3
12	木	木	火幼保小中合同研修会	火スイミング4	木	木誕生会	水英語教室
13	金	木スイミング4	木	水英語教室	木スイミング5	木	木
14	土	木保育の会総会	木	木健康講座	木	火	金健康講座
15	日	火	火スイミング4	木	火	水英語教室	土
16	月	水	水英語教室	木離乳食講座	火海の日	木	日敬老の日
17	火	木	木おめでとうの集い	木誕生会ペピーマッサー	木おはなし広場	木	月敬老の日
18	水	水	水身体測定英語教室	木スイミング3	火英語教室	火おはなし広場	火おはなし広場
19	木	木	木	火ミルキーランド	木	木	木英語教室
20	金	木スイミング3	木	水英語教室	木	火ミルキーランド	金体操教室4・5ペーパーマッサージ
21	土	木	木	木誕生会	木	火	木
22	日	火	火おはなし広場	木	火	水英語教室誕生会	土
23	月	水	水英語教室	木公園	木	木	日秋分の日
24	火	木	木	火	火	火	月
25	水	水英語教室	木家族の集い	木	水英語教室誕生会	木	火身体測定
26	木	木歯科検診9:30	火	木	木アレバーティライラ	木	水英語教室誕生会
27	金	木	木	木	木	木	木誕生会
28	土	木	木	木	木	火	木集会避難訓練
29	日	火	木	木	木	火	木
30	月	水	木	木	木	水	木
31	木	木	木	木	木	木	木

備考
※赤字の運動会・発表会・参観日・秋の遠足は親子参加です
※行事の実施日は都合により変更になります※青字は子育て支援・緑字は職員関係
※春と秋に内科検診があります※年長児は、幼年消防クラブの行事と徳風園・平成の杜のお年寄りとの交流会がはいります

日	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	月	木	土	火	金	金	ひなまつり
2	火	金	日	水	土	土	2
3	水	英語教室	土文化の日	木	木	日	3
4	木	木	火スイミング3	火スイミング3	月	月身体測定	4
5	金	金	月観劇びよびよ	水英語教室	火スイミング3	火スイミング5	5
6	土	運動会	火交通安全教室	木ベビーマッサージ	日体操教室	水英語教室	6英語教室
7	日	日	水英語教室	木スイミング5	月体操教室4・5	木スイミング4	木誕生会
8	月	体育の日	木英語教室	火スイミング4	金スイミング4	金スイミング3	8
9	火	スイミング5	金健康講座	水スイミング4	木英語教室	土	9
10	水	誕生会	土離乳食講座	月	木園子作り	日	10
11	木	健康講座	日	火スイミング4	金スイミング5	月建国記念の日	11月
12	金	保育所職員研修会	月	水英語教室	火身体測定	火スイミング5	火スイミング4
13	土	スイミング3	火スイミング3	木誕生会	水	水英語教室	12英語教室
14	日	14日	水英語教室	木健康講座	月成人の日	木健康講座	木お別れ会レストラン
15	月	スイミング4	木スイミング5	金	火スイミング3	金	14金
16	火	スイミング4	ミルキーラン	木スイミング5	水おめでとうの集い	水英語教室	15土
17	水	英語教室	土	月体操教室4・5	木誕生会	日	16日
18	木	誕生会	日	火うどん作り	金参觀日	月体操教室4・5	月体操教室4・5 買い物ごっこ
19	金	芋掘り	スイミング3	月体操教室4・5	水英語教室	火ミルキーランド	火お別れ遠足
20	土	火	おはなし広場	木誕生会	日水	水英語教室	水英語教室
21	日	水英語教室	木クリスマス会・コンサート	月火	木うどん作り	木秋分の日	21木
22	月	木	木	木天皇誕生日	木英語教室	金誕生会	22金
23	火	火	金勤労感謝の日	木公園	火おはなし広場	土	23日
24	水	誕生会	土	月	木公園	日	24日
25	木	英語教室公園	日	火	金集会 避難訓練	月	25月
26	金	親子遠足	月	水英語教室	火レストランごっこ	火火	26火
27	土	火	木	木	水英語教室	水	27水
28	日	水	英語教室誕生会	金集会 避難訓練	木木	木集会 避難訓練	28木
29	月	体操教室4・5	木	火		金集会	29金
30	火	金	集会 避難訓練	日	水英語教室	土	30土
31	水	集会 避難訓練	月	木		日	31日

備考	※赤字の運動会・発表会・参観日・秋の遠足は親子参加です ※行事の実施日は都合により変更になる場合があります ※青字は子育て支援・緑字は職員関係
	※春と秋に内科検診があります ※年長児は、幼年消防クラブの行事と徳風園・平成の杜のお年寄りとの交流会がございます